



令和6年10月

Vol.23

『和泊町の歩み』編さん事務局発行

「和泊町の歩み」刊行報告会②



司会者(左):**前田修一氏**(町制施行後の和泊町編・行政全般を役場各課とともに担当、元和泊町副町長)



町制施行後の和泊町部会

:トークテーマ「和泊町のこれまで、これから」



登壇者(左から):▽**中田隆洋氏**(議会担当、和泊町議会議員)▽**平山和仁氏**(教育担当、元役場教育委員会事務局長、町シルバー人材センター理事長)▽**大福勇氏**(農林水産業担当、元役場経済課長など、沖永良部花き専門農協指導監)▽**川畑裕一氏**(商工観光業担当、元役場企画課長など、和泊町副町長)



行政経験者や現職議員が執筆を担った町制施行後の和泊町編については、分野ごとに調査・執筆の経緯などを報告。各分野における変遷を振り返りながら「今回町誌を参考に、**人づくり**を目指した本町教育のあり方を考えてほしい」(平山氏)、「**地球温暖化や食糧問題**など大きな課題が突きつけられる中、本町農業はどうあるべきか自問自答の連続」(大福氏)づく

つづき「女性議員の活躍など時代とともに変化する議会を感じ取って」（中田氏）などと述べました。前田氏はこれまでの行政運営を振り返りながら「今後も県下トップ、九州一を目指して」とエール。また川畑氏も、各種団体が協力して創り出した港まつりなどの取り組みに触れながら「町民が心ひとつに協力し合うことが大切」と締めくくりました。

会場ロビーで特別展示



ロビーでは琉球大考古学研究室調査の成果をまとめた後蘭孫八城跡現況測量図や町内の古墓調査に関連した赤色立体地図、鹿児島県立図書館所蔵の古地図「沖永良部島全図」などの資料を紹介しました。また、町広報や議会事務局、農業委員会、歴史民俗資料館などで保管され、今回編さん室に集積された写真資料も展示。多くの来場者が熱心に見入っていました。



写真展は報告会后に役場庁舎ロビーにて展示したほか、今後は歴史民俗資料館で引き継いでいく計画です。

被写体となった人々や行事について、ご存知の方はぜひ情報をお寄せください。

『和泊町の歩み』編さん室

〒891-9112

大島郡和泊町和泊591番地

町立図書館 1階 郷土資料室内

TEL：0997-92-3690（直通）

担当：甲恵子 市来美穂